

施策評価シート(令和2年度実績評価)

施策の基本情報

政策No	0502	政策名	持続可能で健全な財政経営	施策主管課	収納課	課長名	阿部 善典
------	------	-----	--------------	-------	-----	-----	-------

政策の目指す姿	財政を健全に維持しています						
---------	---------------	--	--	--	--	--	--

施策No	02	施策名	自主財源の確保	関係課名	定住推進課、市民税課、資産税課		
------	----	-----	---------	------	-----------------	--	--

施策の目指す姿	市税等の自主財源が確保されています						
---------	-------------------	--	--	--	--	--	--

現状と課題

【現状】  
 ・本市の自主財源は、歳入全体に占める地方交付税を下回っており、その地方交付税は優遇措置の段階的な縮小により減少が見込まれています。

【課題】  
 ・自主財源のなかでも大きな割合を占める市税等の確実な収納確保が課題となっています。

--	--	--	--	--	--	--	--

前年度の評価の振り返り

前年度評価時の今後の方向性

・収納対策については、口座振替やコンビニ収納、クレジットカードによる納付など各種納付方法の違いによるメリットとデメリットを周知し、納税者に納付方法の選択肢を提供することで納期内における自主納付の向上を目指す。  
 ・イーハトーブ花巻応援寄附金については、これまで本市に寄附いただいた寄附者の動向（地域、寄附額、返礼品の種類、時期など）を分析し、寄附者に好評をいただいている返礼品について、寄附者の希望に沿って途切れなく提供できるよう数量確保に努めることで寄附額の増加を目指す。

--	--	--	--	--	--	--	--

反映状況

・収納対策については、令和2年4月からクレジットカード及びペイジーによる納付受付を開始し、そのお知らせを納税通知書に同封するとともに、市ホームページで各種納付方法とその手続きなどを一覧にして周知した。  
 ・令和3年度は、4月からスマホ決済（PayPay）の運用を開始する。  
 ・イーハトーブ花巻応援寄附金については、コロナ禍による巣ごもり需要が追い風となったほか、既存返礼品の見直しや新規返礼品の開拓と時期に合わせた季節限定の返礼品を多数登録することができたことにより、寄附額、寄附件数ともに前年度より増加した。  
 ・ポータルサイト内の広告やメールマガジン等の充実を図るとともに、新規ポータルサイトを導入予定。

--	--	--	--	--	--	--	--

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組

(1)安定した自主財源の確保  
 公平かつ適正な課税  
 ・文化会館及び各総合支所にて市民税の申告相談を実施（新型コロナウイルス感染拡大の影響から4月15日まで期間を延長）  
 ・給与支払報告書の提出義務の周知徹底  
 ・未申告法人及び個人への申告勧奨及び指導  
 ・相続財産法人の資産に関する相続財産管理人選任手続き（1件選任）の実施  
 納税意識の醸成  
 ・租税教室の開催（花北地区租税教育推進協議会の主催で、全22校24回のうち4校4回へ花巻市職員を講師として派遣）  
 ・税についての作文募集（同協議会主催で、市内小学校11校290人、中学校6校281人から応募あり）  
 納期内納付の促進  
 ・広報はなまきやHP、SNS等による納期限及び納付方法の周知（令和2年度からクレジットカード納付及びペイジー納付を追加）  
 市税等の収納率の向上  
 ・収納率一般市税（R1）97.72%（R2）97.13%（-0.59ポイント）、国保税（R1）90.22%（R2）91.02%（+0.80ポイント）  
 後期高齢保険料（R1）99.50%（R2）99.56%（+0.06ポイント）、介護保険料（R1）99.10%（R2）99.22%（+0.12ポイント）  
 滞納処分の実施・滞納整理の早期着手、差押え、公売の実施。  
 イーハトーブ花巻応援寄附金の情報発信の強化・5,000円以上の寄附を行った寄附者に対して返礼品を送付。

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方	成果指標の測定方法	単位区分	H29	H30	H31	R02	R03	R04
			目標値						
			実績値						
			目標値						
			実績値						
			目標値						
			実績値						

### 3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因

### 4 施策を構成する事務事業の検証

市民のニーズや市の関与の必要性が低下した事業、 投入コストの割に成果が低い事業、 施策への貢献度の低い事業はないか
なし
施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか
<ul style="list-style-type: none"><li>・（収納対策事務（一行））収納率の向上はもとより自主納付と納期内納付の更なる促進を図り、徴収事務にかかるトータルコストを削減する必要がある。</li><li>・（イーハートープ花巻応援寄附金推進事業）過当競争にあるふるさと納税については、寄附者のニーズに沿って絶えず見直す必要がある。</li></ul>
新たに取り組むべき事業はないか
なし

### 5 施策の総合的な評価

課題
<ul style="list-style-type: none"><li>・市税の納付については多様な納付手段を整備してきたところであるが、コロナ禍を受けて納付のキャッシュレス化の動きが加速しており、今後とも納付手段の利便性向上を図る必要がある。</li><li>・コロナ禍において、ふるさと納税の市場規模が拡大されたことから、本市に対して寄附者の目が向けられるよう仕組みや返礼品などの内容について随時見直しを行うとともに、的確なPRを行っていく必要がある。</li></ul>
今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"><li>・令和3年度からスマホ決済（PayPay）による納付も追加したところであり、国が地方税における電子化の推進を検討していることから、国の動きに呼応してキャッシュレス納付の利用を推進していく。</li><li>・コロナ禍による巣ごもり需要がいつまで続くか不明な状況であるため、ますますの既存返礼品の磨き上げと新規返礼品の開拓、効果的なPRに努めるとともに、新規ポータルサイトの導入を行い寄附者の利便性の向上を図ることにより、自主財源の確保を目指す。</li></ul>

施策を構成する事務事業一覧

No	事務事業名	担当課	施策への貢献度		
	事業内容(活動実績)		対象	意図	成果
			直結度		
010	<b>イーハトーブ花巻応援寄附金推進事業費</b>	定住推進	一致	直結	A
	イーハトーブ花巻応援寄附金（ふるさと納税）の受け入れと寄附者へ返礼品の送付を行った。 （受入れ：215,928件、寄附額：2,960,368千円）				
020	<b>収納対策事務（一行）</b>	収納課	一致	直結	-
	広報等による各種納付方法の周知、未納者への滞納処分を実施 （差押件数：515件、換価取立：1,039件、換価金額：87,434千円）				